

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

（上松町）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	（公共用施設に係 る整備、維持補修 又は維持運営等措 置）	町道大畑線〈2〉舗装修 繕工事	上松町	6,000,000	6,000,000	7,370,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（上松町）

番号	措置名	交付金事業の名称						
1	(公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置)	町道大畑線〈2〉舗装修繕工事						
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		上松町						
交付金事業実施場所		上松町因字小川口						
交付金事業の概要		上松町大畑線における舗装の修繕工事						
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		【主要政策・施策】第5次上松町総合計画(2011～2020年度) 基本計画5章 1、道路 ③国道、県道へのアクセス道路の整備を計画的に進めます。 【目標】大畑線における交通事故等のトラブル発生数 0件/年						
事業開始年度		令和3年度		事業終了(予定)年度		令和3年度		
事業期間の設定理由								
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度		令和4年度
		該当地区における交通事故・トラブルの発生数0件/年	工事対象道改修により大畑線における年間事故・トラブル発生数を0件にする	成果実績	件			
				目標値	件	0		
				達成度	%			
		評価年度の設定理由						
		改善された道路の効果を図るため、事業実施翌年度に評価を実施						
		交付金事業の定性的な成果及び評価等						
		本交付金を活用した上記道路の改良工事により、車両交通時の安全性・利便性の向上を図ることできました。当道は農林業に従事する事業者や住民が多く利用する道であり、また近辺に住む住民にとっては生命線とも言える道路であったことから、利便性改善は必須の課題でありました。 今後も車両交通状態に注視しつつ、近隣住民からの声等も参考とし、該当地域の居住性維持確保に努めていきます。						
		評価に係る第三者機関等の活用の有無						
		無						
交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標			単位	3年度	年度	年度
		当該道路におけるアスファルト舗装工の施工面積(㎡)		活動実績	㎡	318		
				活動見込	㎡	315		
				達成度	%	101		
交付金事業の総事業費等		3年度	年度	年度	備考			
総事業費		7,370,000						
交付金充当額		6,000,000						
うち文部科学省分								
うち経済産業省分		6,000,000						
交付金事業の契約の概要								

	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	道路舗装修繕工事	指名競争	神稲建設株式会社 上松営業所	7,370,000
交付金事業の担当課室	建設水道課 土木住宅係			
交付金事業の評価課室	企画財政課 企画政策係			